

動画（Web ラーニング）一覧

がん研究
患者・市民参画 マナビの広場

患者・市民参画と広場ができるまで このサイトでできること 研究略について 受講者向け一覧 研修企画者はこちら

カリキュラムの紹介
WEBラーニング
用募集
研修会一覧
外部学習コンテンツ

せいかく

厚生労働省科学研究費補助金による研究班が作りました
だから、より正しい知識を学ぶことができます

こうか的

どの範囲の何を学べばよいか、学びの道しるべをカリキュラムといいます。
カリキュラムに基づいているので、計画的・効果的に学べます。

きがるに

ID・パスワードの登録はいりません。

サイトの使い方 Webラーニング 用募集 外部学習コンテンツ 研修会

カリキュラムを基にした
研修会の開催方法
外部学習コンテンツ
最新研修会情報
YouTubeへのリンク

ホームページトップ画面

がん研究
患者・市民参画
≡
マナビの広場

WEBラーニング一覧

※カリキュラム横記載の時間は動画のおおよその時間です。

参画
参画

参画 - 市民参画するには

- 参画-1: 興味 【30分】
- 参画-2: 参画チャレンジと意見交換 【49分】

がん
がん

がん - がんを初55

- がん-1: 腫瘍学 (肺がん) 【37分】
- がん-1: 腫瘍学 (乳がん) 【21分】
- がん-1: 腫瘍学 (胃がん) 【22分】
- がん-1: 腫瘍学 (希少がん) 【27分】
- がん-1: 腫瘍学 (高齢者とがん) 【32分】
- がん-1: 腫瘍学 (AYA世代とがん) 【16分】

- がん-2: 社会医学 (がん予防) 【23分】
- がん-2: 社会医学 (がん検診) 【33分】
- がん-2: 社会医学 (サバイバーシップ) 【22分】
- がん-2: 社会医学 (がんと社会) 【34分】

研究
研究

研究 - がん研究ってどんなこと?

- 研究-1: なぜ研究が必要なのか 【1時間11分】
- 研究-2: アウトラインと計画 (研究計画書の見方) 【22分】
- 研究-2: アウトラインと計画 (治療開発の実際) 【25分】
- 研究-3: 研究方法とデザイン (研究計画書の見方) 【29分】
- 研究-3: 研究方法とデザイン (治療開発の実際) 【26分】
- 研究-4: データ管理と公表 【15分】

統計
統計

統計 - 医療統計に慣れよう

- 統計-1: 統計用語 【27分】

EB
EB

EB - 科学的根拠を基盤として

- EB-1: 科学的根拠とガイドライン 【11分】
- EB-2: 情報リテラシー 【19分】

EL
EL

EL - がん医療・研究に関わる個人の

- EL-1: がん医療の倫理 【28分】
- EL-2: がん医療の関連法規 【20分】

がん研究
マナビの広場

Web ラーニング一覽

カリキュラムコード	到達目標	e-ラーニングの概要 (WGで作成した構成案)	演者・登壇者	所属
参画-1 興味	患者・市民参画のモチベーションを高める。	患者・市民参画の様々な取り組みについての語りの動画を通して、患者・市民の役割について理解する。 【座談会形式】	司会：渡邊清高先生 登壇者：有賀悦子先生 桜井なおみ氏 (発言順)	帝京大学医学部内科学講座病院教授 帝京大学医学部緩和医療学講座教授 キャンサーソリューションズ株式会社代表取締役社長
参画-2 参画チャレンジと意見交換	患者・市民の参画にチャレンジし、建設的な意見交換ができる。	参画にあたり守ること(発言マナー、時間を守る、適切なメンバーに報告・相談を行う、研究内容の守秘など)。コミュニケーションスキルの重要性。 【座談会形式】	司会：渡邊清高先生 登壇者：有賀悦子先生 桜井なおみ氏 天野慎介氏 樋口麻衣子氏 片野田耕太先生 片山佳代子先生 (発言順)	帝京大学医学部内科学講座病院教授 帝京大学医学部緩和医療学講座教授 キャンサーソリューションズ株式会社代表取締役社長 全国がん患者団体連合会理事長 AYAがんの医療と支援のあり方研究会理事 国立がん研究センターがん対策研究所部長 群馬大学情報学部准教授
がん-1 腫瘍学	がん(腫瘍学)について、自らのベースで知識を深めていくことができる	がんについて知識を深める(診断・治療・主な研究・トピックス) 【講義形式】	【肺がん】 佐々木治一郎先生	北里大学医学部新世紀医療開発センター教授
			【乳がん】 佐治重衛先生	福島県立医科大学医学部腫瘍内科学講座主任教授
			【胃がん】 寺島雅典先生	静岡県立静岡がんセンター副院長
			【希少がん】 川井章先生	国立がん研究センター中央病院 希少がんセンター長
			【高齢者とがん】 田村和夫先生	福岡大学名誉教授
			【AYA世代とがん】 清水千佳子先生	国立研究開発法人国立国際医療研究センター病院 がん総合診療センターセンター長
がん-2 社会医学	がんに関する社会医学について、自らのベースで知識を深めていくことができる。	がんに関する社会医学について知識を深める(予防・検診・サバイバーシップなど) 【講義形式】	【がん予防】 井上真奈美先生	国立がん研究センター がん対策研究所副所長
			【がん検診】 中山富雄先生	国立がん研究センター がん対策研究所検診研究部部長
			【サバイバーシップ】 高橋都先生	NPO法人日本がんサバイバーシップネットワーク 代表理事
			【がんと社会】 後藤励先生	慶応義塾大学大学院経営管理研究科教授
研究-1 なぜ研究が必要なのか	なぜ研究が必要なのか？ 研究という営みについて理解する。	研究の進歩により、医療がどう変わるか。具体的な事例(治療開発・支持医療・社会的な研究・サバイバーシップなど) 【座談会形式】	司会：有賀悦子先生 登壇者：渡邊清高先生 片山佳代子先生 桜井なおみ氏 天野慎介氏 樋口麻衣子氏 片野田耕太先生 (発言順)	帝京大学医学部緩和医療学講座教授 帝京大学医学部内科学講座病院教授 群馬大学情報学部准教授 キャンサーソリューションズ株式会社代表取締役社長 全国がん患者団体連合会理事長 AYAがんの医療と支援のあり方研究会理事 国立がん研究センターがん対策研究所部長
			治療開発フェーズの目的と課題、ブルーフォンプコンセントのタイミング、創業に要する費用総額など、デジタル医療機器やプログラム承認と薬剤との違い 研究計画書の構成 【講義形式】	【研究の基本設計図とPICO・PECO】 片山佳代子先生 佐々木治一郎先生
研究-2 アウトラインと計画	研究を遂行するための研究構造(アウトライン)を理解し、研究計画がどのように立案されるのかを理解する	観察研究(社会医学研究)、代表的な研究方法・研究計画・PICO/PECOなどの解説、レイサマリー・研究計画書、研究倫理委員会審査文書、研究費獲得文書などで登場する主な用語の解説 【講義形式】	【研究のデザインの基本】 片山佳代子先生	群馬大学情報学部准教授
			佐々木治一郎先生	北里大学医学部新世紀医療開発センター教授
研究-3 研究方法とデザイン	研究方法とデザインについて質問できる。	観察研究(社会医学研究)、代表的な研究方法・研究計画・PICO/PECOなどの解説、レイサマリー・研究計画書、研究倫理委員会審査文書、研究費獲得文書などで登場する主な用語の解説 【講義形式】	【研究のデザインの基本】 片山佳代子先生 佐々木治一郎先生	群馬大学情報学部准教授 北里大学医学部新世紀医療開発センター教授
研究-4 データ管理と公表	研究データ安全管理と研究成果の公表と活用について理解する	研究データの管理、成果の公表と活用、レイサマリー守秘義務や個人情報保護への対応など 【講義形式】	佐野裕亮先生	国立がん研究センター中央病院 臨床研究支援部門
統計-1 統計用語	医療統計の言葉に触れる体験をしよう。	実際の論文や研究をモデルに統計用語を解説していただけたとありがとうございます。 バイアス、有意差、オッズ比/リスク比/ハザード比など 【講義形式】	柴田大朗先生	国立がん研究センター 研究支援センター生物統計部長
EB-1 科学的根拠とガイドライン	がん研究で得られた科学的根拠がガイドライン等を通してどのように意思決定に用いられるか知ろう。	科学的根拠(EBM)の用語説明、ガイドラインの目的、臨床疑問、推奨などの構造 ガイドライン作成への患者市民参画 臨床現場でのガイドライン活用例など 【講義形式】	片野田耕太先生	国立がん研究センター がん対策研究所部長
EB-2 情報リテラシー	確かな情報を見分けよう。 情報リテラシーの重要性を知ろう。	情報の確からしさを高める方法、臨床試験情報の探し方や教育研修の紹介 主な論文の種類 【講義形式】	渡邊清高先生	帝京大学医学部内科学講座教授
EL-1 がん医療の倫理	医療倫理・研究倫理、利益相反、個人情報保護について学ぶ。	医療倫理・研究倫理・インフォームドコンセントの説明 被検者(臨床研究)や動物(基礎研究)の保護、被検者の利益、不利益利益相反、個人情報保護の基本的な事項など 【講義形式】	田代志門先生	東北大学大学院文学研究科 総合人間学専攻社会人間学講座准教授
EL-2 がん医療の関連法規	その時代の最新のものを学ぶ。 がん対策基本法、薬機法、がん登録推進法、健康保険法(診療報酬、保険適応内外)、介護保険法、臨床研究法、倫理指針、健康増進法、労働安全衛生法、公的医療保険制度、高額医療費制度、患者申出医療制度等	主にがん研究(研究開発/社会学的研究)に関連した解説、ゲノム医療法・個人情報保護法など	松田智大先生	国立がん研究センター がん対策研究所国際政策研究部部長